

平成 25 年度 事業計画

公益 1 豊かな人間性を涵養するボランティア理解と普及に関する事業

1 ボランティア研修事業

ボランティアへの理解と普及を図るため、様々なジャンルのボランティア実践者をお招きし、誰もが気軽にボランティアについて語り合える場「ボランティアカフェ」を年 6~8 回開催します。また、あすての設立記念日である 12 月 11 日に、あすての理念やボランティアに対する考え方をあすてを利用する多くの方々にお伝えする「あすての日」を開催いたします。

2 ボランティア広報事業

つうしんむすびの発行を始め、ホームページの運用、館内掲示の充実などによりあすてのボランティアを広く内外に「広報」して参ります。また、写真などを通し、日々の活動を記録していきます。

公益 2 地域の健全な発展のために活動するボランティアグループに対する支援に関する事業

1 ボランティアグループ活動支援事業

ものづくりグループの支援として、間伐材などを利用して木工製品を作り、子どもたちの施設などに寄贈する「あすて森のプレゼント」を企業の協賛なども得ながら進めて参ります。また、「ジオラマ」を活用してものづくりの楽しさを子どもたちに伝えて行きます。

環境グループの支援として、あすて地球緑化プロジェクト「砂漠化防止のための中国植林活動」を、広く県内から参加者を募集し、4 月 25 日~29 日まで、中国内蒙古自治区の砂漠地帯で、アイシンググループの協力も得ながら実施いたします。10 年計画で延べ 300 ム(20 畝)約 300 名の参加を予定しています。また、竹やぶの整備、竹製品の製作などを通し、循環型社会づくりを実践するとともに、あすて利用者とともに、あすて内外の環境美化活動を進めて参ります。

福祉グループの支援として、太鼓、弦楽などの演奏グループが、福祉施設などでの「慰問」活動を進めます。

チャリティー活動としては、毎月 10 日に、「あすてチャリティー10 日市」と題して手づくり品の市を開催し、売り手買い手双方が気軽にボランティアに参加できる機会を設けます。また、「募金・収

集ボランティア」をあすて内外の多くの方に呼びかけながら進めるとともに、難民支援を目的とした「あすてチャリティーコンサート」を 50 名/回の来場を目標にあすてにて年 2 回、中国植林を目的とした「中国植林チャリティーコンサート」を 600 名の来場を目標にカバハウスにて秋に開催いたします。

その他、あすての登録グループに対し、活動場所の提供や、ボランティアの機会の提供、活性化の為の指導、「登録」による活動の円滑な推進支援、「ボランティア保険」への加入などを実施します。

公益 3 多文化共生を推進し、国際相互理解を図るための国際交流・国際協力及び外国人支援に関する事業

1 国際交流事業

毎週第 2 土曜日の午後に、外国人の方が気軽に来てスポーツができるよう「外国人とのスポーツ交流会」を実施します。また、「ホームステイの受け入れ」も、他団体の要請を受けながら進めて参ります。

2 国際協力事業

公募による 20 歳～40 歳の若者 10 名とともにカンボジアにて保育所などの教育環境改善のボランティア活動を行う「チャレンジアジア 2013 カンボジア」を、12 月 24 日～31 日まで、カンボジアプノンペン近郊にて行います。また、難民支援の為の映画上映会「難民映画上映会」を 100 名の来場を目標に 6 月に行います。

3 多文化共生事業

とよた日本語学習支援システムによる日本語教室「たのしいにほんご」を年 3 期実施いたします。また、3 月に、外国人の方が様々な日本文化を気軽に体験できる日「日本文化体験デー」を実施します。

公益 4 地域の健全な発展を図るために必要な担い手づくり及び児童・青少年の育成に関する事業

1 ものづくりを通じた児童・青少年育成事業

勤労青少年及び勤労者等が、仕事で培ってきたものづくりの技能を子どもたちに指導し、ものづくりの技能とその心の伝承を図り、次世代の地域の担い手を育成するとともに、合わせて指導する人たち

の生きがいの場を作ることを目的とした「ものづくりなぜ?なぜ?プロジェクト」を豊田市との共催で実施します。

2 勤労青少年支援事業

勤労青少年ホームとしての運営を通じて勤労青少年からの相談対応、指導、余暇活動等を支援し、地域の担い手の健全な育成を図り、地域の発展に寄与することを目的として、勤労青少年に対して各種相談への対応、必要な指導、活動場所の貸与等を行います。また、「学生企画」による事業を積極的に支援して参ります。

その他

1 企業研修の受入れ

企業研修の受け入れをはじめ、「他団体との共働・協力・共催」事業を積極的に推進していきます。